

外国人労働者とは何なのか？

名城大学生のゼミ研究から見える矛盾点を考える

外国人労働者は日本の町中でも普通に見かけるようになりました。この外国人労働者とは何？ 技能実習生は労働者？ 高度人材とは？ そもそも日本には外国人労働者が本当に必要なのか？ という点も含めて、一度基本的なところから考え直してみたいと思います。

名城大学佐土井研究室のゼミ学生の皆さんから、日本にいる技能実習生の労働環境についての問題提起があります。ここから外国人労働者について、研究者、学生、人材派遣、行政書士など、様々な立場の人たちの意見を交えて、これから日本が発展するために必要とする外国人労働者について、本質的な議論をしたいと思います。

報告者 名城大学経済学部佐土井研究室ゼミ学生

江尻瞬、平野泰輝、竹田葵、レティレトゥイ、長井颯大（敬称略）

日時 令和4年11月24日(木)

名刺交換	18:00～
報告	18:30～
討論	18:45～
自社紹介	19:30～
懇親会	20:00～

会場 ニパチプラス(や台ずし錦二伏見町 3F)

参加費 定例会 2千円（会員及び学生無料）
懇親会 3千円（学生2千円）

連絡先 (一社)愛知インバウンド協会
栗津啓介 awazu@belair.jp

初めてゲスト参加をご希望の方は、会員からの紹介でご参加ください。

(一社)愛知インバウンド協会 個人会員への入会をご希望の方は、右のQRコードからも入会できます。



ゲスト参加の皆様へ

- ・個人会員には会場でも即日入会可能です
- ・月会費は980円 いつでも入退会可能です

